

碧山だより

子供のやる気を育てます



10月号
 令和2年10月1日
 西東京市立碧山小学校
<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-hekizan/index.html>

「今こそ、生きる力を」

校長 伊藤 正明

保護者、地域の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大のリスク軽減に、日々ご協力いただき、感謝申し上げます。朝、メールを確認する際に、「念のため休ませます。」の言葉を目にするたび、ありがたい気持ちでいっぱいになります。また、午後の消毒にご協力いただき大変助かっております。早く収束することを願うばかりです。

その様なコロナ禍で、大人も子どもも日常生活は、激変を強いられました。「生きる力」の重要性を改めて実感させられています。今年度より全面実施の新学習指導要領でも「生きる力」を育むことが前提となっています。「生きる力」とは、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力のバランスの取れた力のことです。「確かな学力」とは、基礎的な知識・技能を習得し、様々な問題に対応できるよう自ら学力を活用し、考え判断・表現し、解決できる力。「豊かな人間性」とは、他人を思いやり、協調する心や感動するなどの心を備えた性質。「健康・体力」とは、たくましく生き抜くための土台となる体力をつけ、健康に過ごせること。それらの力をバランスよく備えることで、激変する社会に対応できると考えられています。どのような状況下であっても、体力・健康をベースに、正しい知識を活用し、自ら考えて判断し、心豊かに行動できることで、生き抜いていけると考えられるわけです。

今のコロナ禍での大人は、その状況下におかれていると感じます。新型コロナウイルス感染防止、社会の状況の正しい知識をもとに、各自が主体的に考え判断することの必要性を感じます。大人が背中その姿を、子どもたちに見せられることが、「生きる力」を育むために重要な要素と感じています。

今このコロナ禍こそ、チャンスであると捉え、前向きに教育活動を進めてまいります。

10月行事予定					
日	曜	予定	日	曜	予定
1	木	都民の日 安全指導 45分6時間授業(モジュール)開始	15	木	歯科検診(3・6年)
2	金	委員会 月曜日時程	16	金	社会科見学(3年)
3	土		17	土	土曜授業日 道徳授業地区公開講座
4	日		18	日	
5	月	眼科検診(1・5・6年)	19	月	避難訓練 起震車体験(4年) 腎臓検診最終提出日
6	火	腎臓検診二次 眼科検診(2・3・4年) プログラミング教育(6年)	20	火	なかよし集会(1組)
7	水		21	水	
8	木	プログラミング教育(4年)	22	木	歯科検診(1・4年)
9	金	セーフティ教室	23	金	学校説明会
10	土		24	土	
11	日		25	日	
12	月	学校選択公開(~23日)	26	月	クラブ
13	火	腎臓検診二次追加 プログラミング教育(2年)	27	火	なかよし集会(2組)
14	水		28	水	
10月の生活目標 学校のきまりを守ろう			29	木	歯科検診(2・5年)
			30	金	
			31	土	

4年 理科見学(多摩六都科学館)

9月17日(木)に多摩六都科学館へ行きました。コロナの影響で実施が危ぶまれましたが、対策をしっかりとった上で、見学をすることができました。



プラネタリウムでは、普段は見られない理科見学用の特別プログラムを見させていただきました。実際には肉眼で確認できない星も含めた、たくさんの星座が映し出されると、子どもたちからは感嘆の声が上がりました。実験ショーでは、1学期に学習した空気の性質についての実験を見ました。授業ではなかった、空気を抜くと張り付いて離れなくなる吸盤や巨大な空気砲の実験を見て、さらに理解が深まっていました。



交通安全教室

9月14日(月)に田無警察署の方を招き、交通安全教室を行いました。

校庭で行われた、実際の自動車を使用しての学習では、自動車には死角があることを学び、信号で待つときの立ち位置を確認しました。

体育館での講話では、停止線や信号の前では必ず「自分の目で左右を確認すること」を学びました。



道徳授業地区公開講座

10月17日(土)に道徳授業地区公開講座を行います。予定は下記のとおりです。

4校時 講演会 11:00~11:45(体育館)

講師 元全国小学校道徳教育研究会会長
公益財団法人 日本ユニセフ協会 学校事業部部長 金子 雅彦 先生
演題「持続可能な社会を創る」

※今年度はコロナ対策のため、授業公開及び道徳授業公開は行いません。

※講演会のコロナ感染症対策については学校公開週間と同じ対応で、ぜひご参加ください。

弟妹に新1年生がいらっしゃるご家庭へ

11月6日(金)の午後は、就学時健康診断があります。新型コロナウイルス感染症対策の点より、在校生が保護者を待つために、学校に残ることはできません。やむを得ない場合は、保護者の方と一緒に健診等を回っていただきますよう、ご協力をお願いいたします。(下校時刻の関係により、学校で在校生と待ち合わせをする場合、校舎内での待ち合わせはできませんのでピロティーにてお願いします。その際は、お手数ですが事前に連絡帳にてご連絡ください。なお、就学時健診実施の関係上、保護者の方がいらっしゃるまでの間、教員の付き添い等はございません。予め、ご承知おきください。)

また、感染症対策のため、例年より時間がかかることが予想されます。受付時間は14時まで延長いたしておりますので、分散してお越しくださいようご理解とご協力をお願いいたします。

児童との面談について

新型コロナウイルス感染症に伴い、生活様式等大きな変化を余儀なくされています。これらのことが、子どもたちの内面に影響しているのではないかと心配されています。そこで、西東京市教育委員会の指示のもと、10月の1カ月間、お子様と担任が面談をいたします。面談は、学校にいる時間内に行い、生活様式の変化に伴うケアや2学期の学校生活等についての話をします。残りの2学期の生活が、より有意義になるための時間にしていきたいと考えております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

スクールライフの
QRコード

